



# 喜瀬武原小学校校歌

作詞 玉木 清仁  
作曲 平田 啓

## 学校沿革

- 昭和32年 喜瀬武原小学校として創立
- 37年 喜瀬武原小中学校併置校として設立
- 42年 校旗樹立、運動場移転工事完了
- 51年 緑の少年団設立
- 53年 プレハブ校舎1棟竣工
- 57年 緑の少年団県知事より表彰
- 60年 新校舎敷地造成工事着工
- 63年 新校舎落成移転
- 平成元年 体育館開き
- 3年 プール完成
- 14年 創立45・40周年記念式典
- 15年 全国緑の少年団活動発表大会で「松本賞」、「みどりの奨励賞」受賞
- 18年 日本鳥獣保護連盟より奨励賞受賞
- 19年 山城宗雄奨学基金贈与 記念碑除幕式
- 令和元年 統合のため、喜瀬武原中学校閉校
- 2年 小学校単独スタート
- 3年 3月末を持って休校



### お別れ式

3月26日、お別れ会が行われ、在校生や区民らが参加しました。

式では、思い出の映像の上映や児童による別れの言葉「ありがとう 喜瀬武原小学校」が朗読されました。

同校の卒業生で最後のPTA会長の宇江城悟さんは「父と私、そして私の子どもたちと親子三世代の学び舎となり、地域の皆さんに温かく見守っていただき感謝申し上げます」とお礼を述べました。

最後には出席者全員で校歌を斉唱し、思い出の詰まった学び舎との別れを惜しみました。

### 最後の児童を送り出す

渡慶次 安弘 校長

喜瀬武原小学校の最後の一年、校長を務めることができました。わずか一年間でしたが、関りを持ってたことに感謝しています。私が一番印象に残っていることは、全児童で取り組む毎朝の美化作業です。夏の暑い日も冬の寒い日も誰一人不満を言わず黙々と取り組む姿勢はとても頼もしく見えました。

子どもたちは、新しい学校での生活が始まりますが、「喜瀬武原」を誇りに持ち、たくましくしなやかに生き抜く子どもになってほしいです。